

# 「ヒトはなにを聴いているのか?: 錯聴からヒトの音情報処理過程を探る」

How to construct Auditory Scene? : Unlock the Human Auditory Scene Analysis by Auditory Illusions



宮内 良太

情報科学研究科

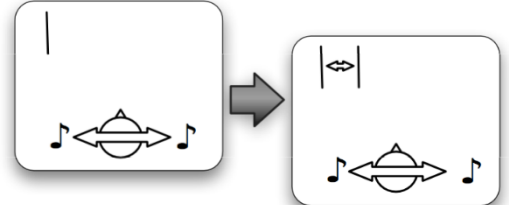
2012 **12/18(火)** 12:40 – 13:20

会場: ラーニング・コモンズ 「J-BEANS」

視覚的なイリュージョン（錯視）といえば、ほとんどの人がいくつかの有名な現象を思い浮かべることができるでしょう。しかし、聴覚的なイリュージョン（錯聴）と聞いてどのような現象があるのか思い浮かぶ人はどれくらいいるだろうか。実は、物理的な音と知覚された音との間にも齟齬が生じることが多々ある。では、音を正確に知覚できない聴覚システムはいい加減な感覚受容器官かというところではない。錯聴は、周りの音をより早くより頑健に知覚するために、聴覚システムが音情報処理を効率化した結果として生じる現象なのである。セミナーでは、いくつかの錯聴を紹介しながら、聴覚がどのようにして音を聴いているのかを概観する。

## a 聴覚誘導性視運動知覚

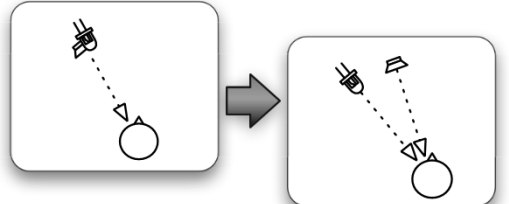
物理条件 視覚刺激は動いていないのに・・・



・・・動いているように感じられる! 知覚内容

## b 視聴覚定位不斉

物理条件 同じ方向から呈示されているのに・・・



・・・違う方向に感じられる! 知覚内容



ラーニング・コモンズJ-BEANSは、大学会館1階(旧・交流ホール)です。  
J-BEANS is located on the 1F, Institute Hall (former 'Community Hall').

J-BEANSセミナーは、JAISTで行われている研究の知識共有を目指しています。専門家以外も楽しめるセミナーを行いますので、ぜひ講師以外の研究科の方もご来聴下さい。

担当教員 : 情報科学研究科 准教授 鶴木祐史